

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年6月17日

2003年6月15日現在：

6月15日に終わる1週間は、州東部平原にて散発的な降雨があったが、概して良好な天候であり、州平均農作業日数は5.7日(前週:4.4日)であった。San Luis Valley (同州中央南部)の西側斜面は極めて乾燥した状態である。州全体の土壌水分はTopsoil並びにSubsoil共に前週より多少改善した。Subsoilの水分は“Very short”と“Surplus”の圃場が減り、Adequateの圃場が増えた。

冬小麦の出穂は全州にてほぼ完了した。6月15日現在36%の冬小麦が登熟期に入った(Turning color)。登熟は昨年(41%)及び5年平均(39%)より多少遅れている。冬小麦の評価は、前週より多少落ちたが、“Very poor~Poor”の評価となった小麦は12%のみであった。

土壌水分：2003年6月15日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	5	17	73	5
Subsoil (%)	8	38	52	2

冬小麦生育状況：2003年6月15日現在

	2003	2002	5-yr Average
Headed (%)	98	98	98
Turning Color (%)	36	41	39

小麦作柄状況：2003年6月15日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	4	8	26	44	18

Source：コロラド州農業統計局 (Colorado Agricultural Statistics Service)

コロラド州冬小麦作付面積の推移：2003年3月31日付けUSDA発表

	2001 Crop 1000 acres	2002 Crop 1000 acres	2003 Crop 1000 acres	2003/2002 Percent
作付面積	2,350	2,350	2,600	111

2003年6月1日付け農務省冬小麦の生産量予想：

Colorado	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				May 1	June 1		
	1,650	2,200	22.0	30.0	33.0	36,300	72,600

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com